

當番匠形
 當番匠形

170 4688

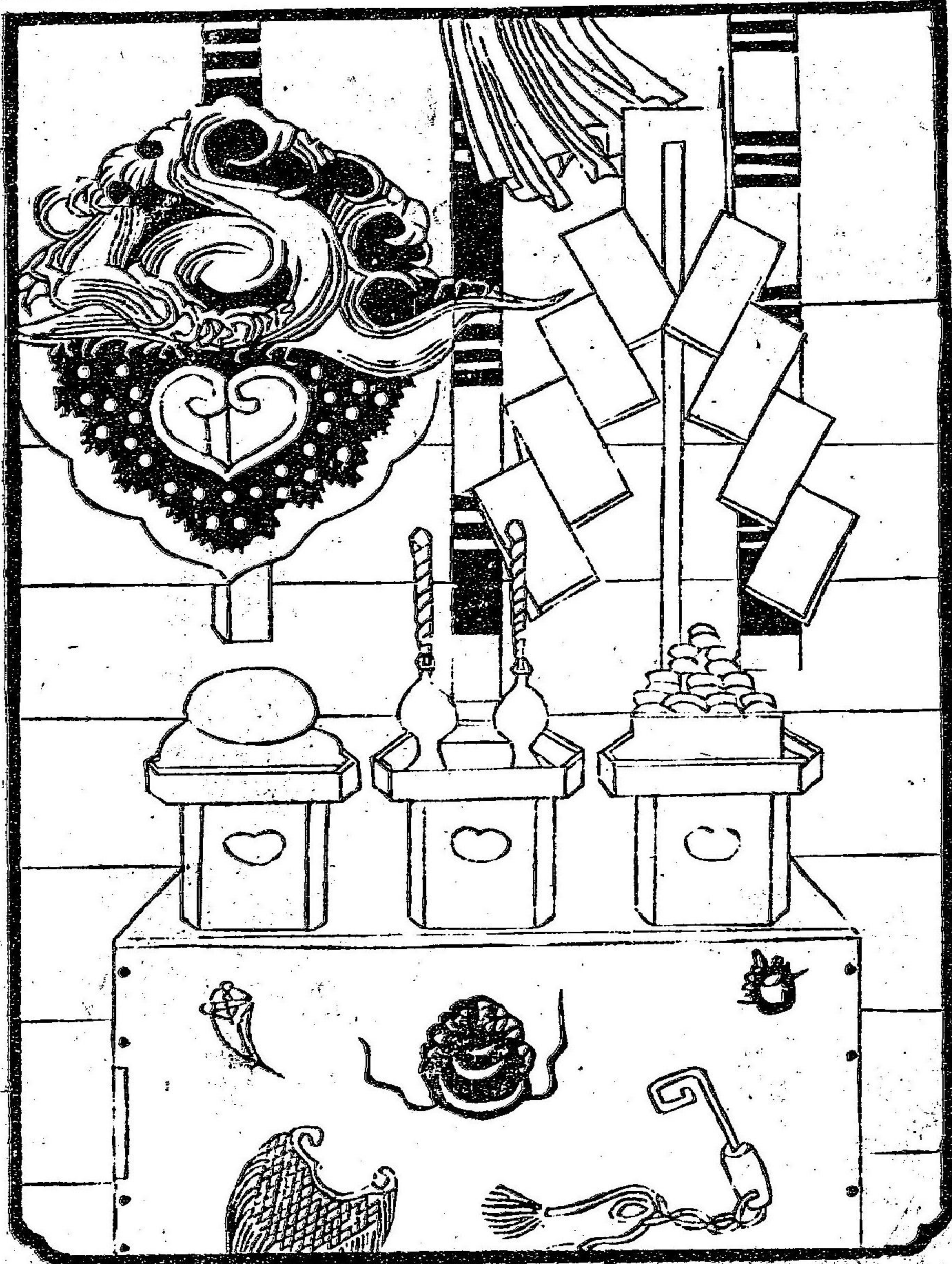
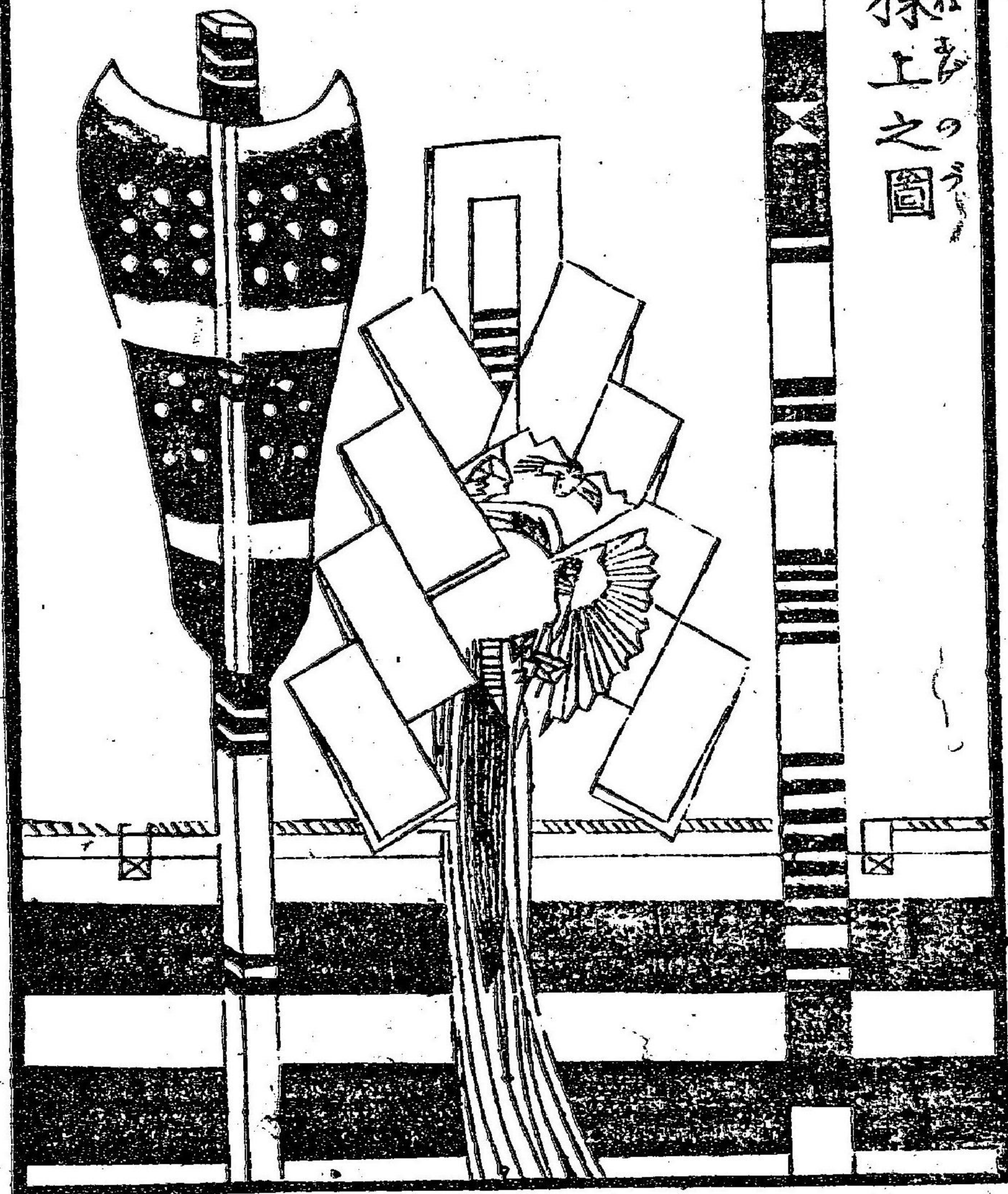
時 57 : 528

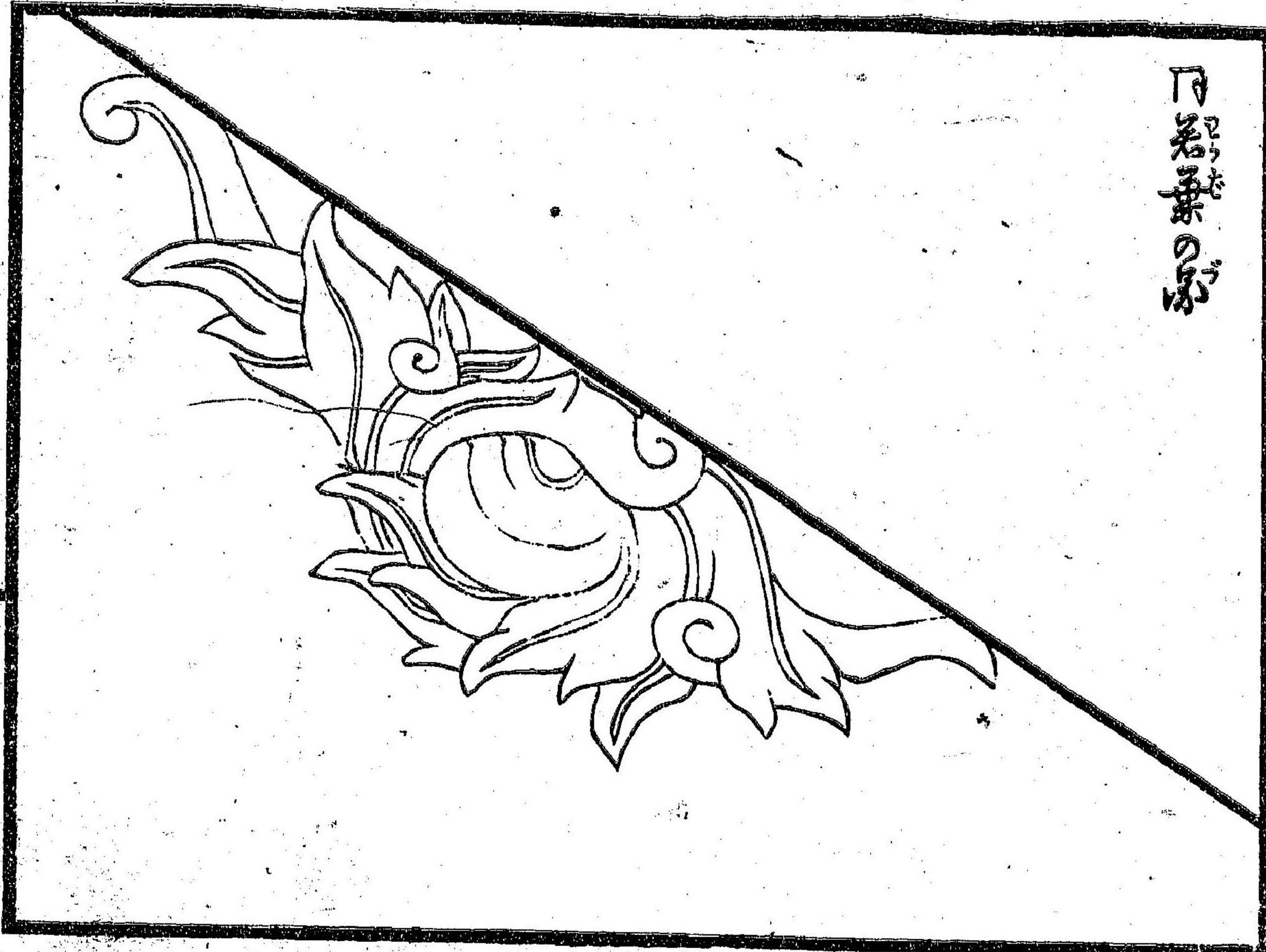
此の書は、
 匠形當番の
 形を記すに
 用ひたる
 書也。其の
 形は、
 匠形當番
 の形に
 似たり。

一 本 匠 形 當 番

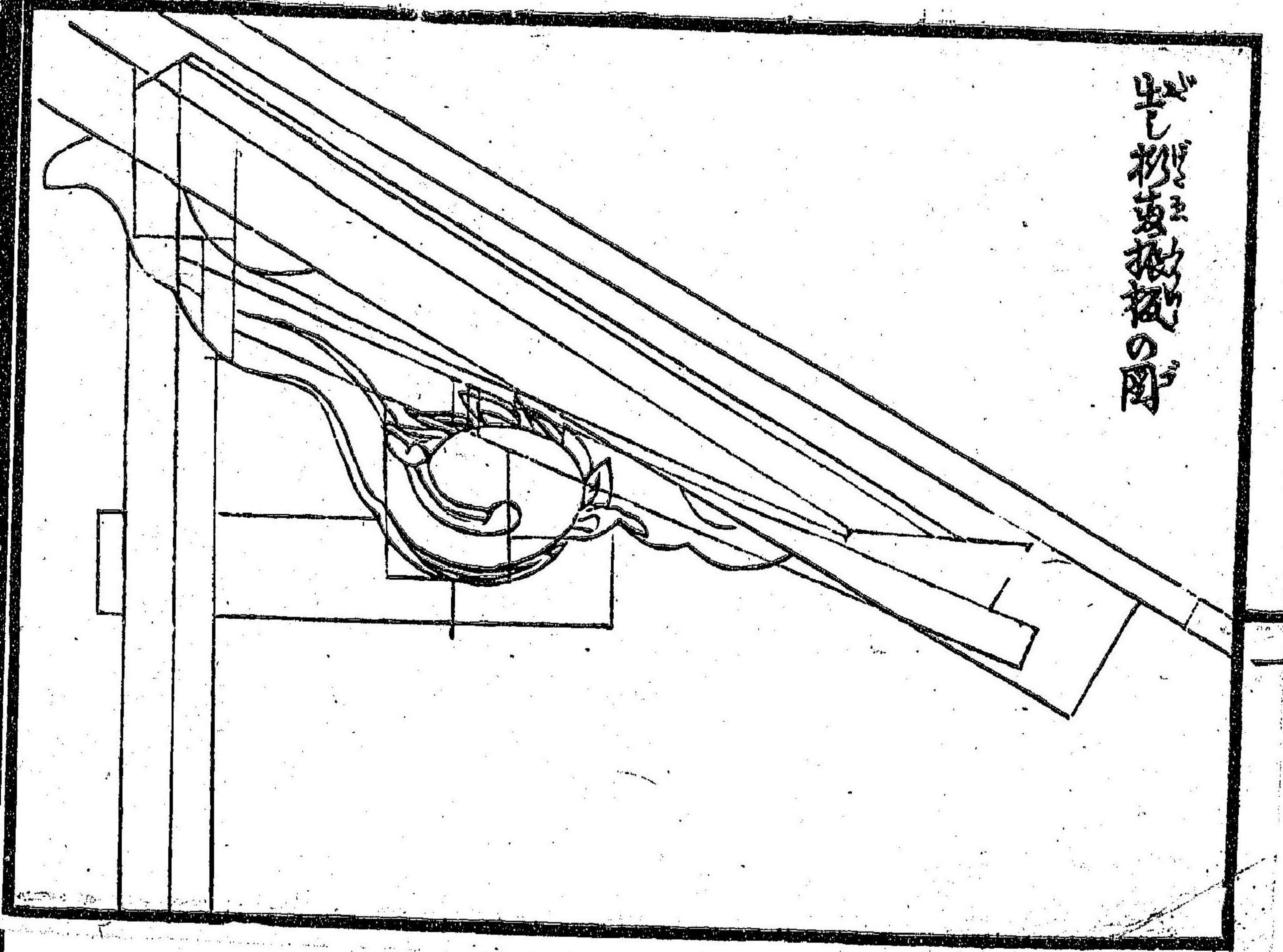


標上之圖



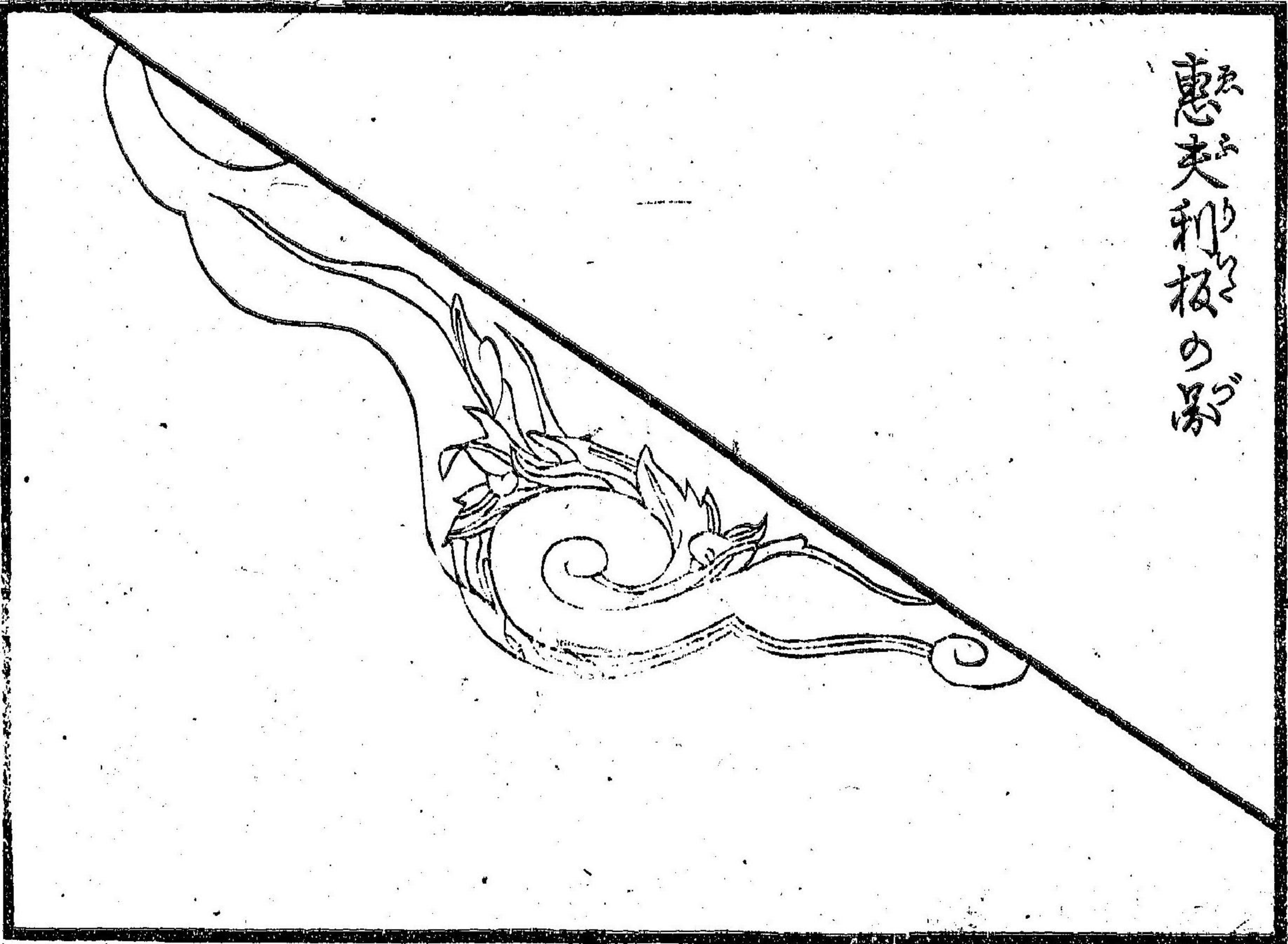


月若葉の角

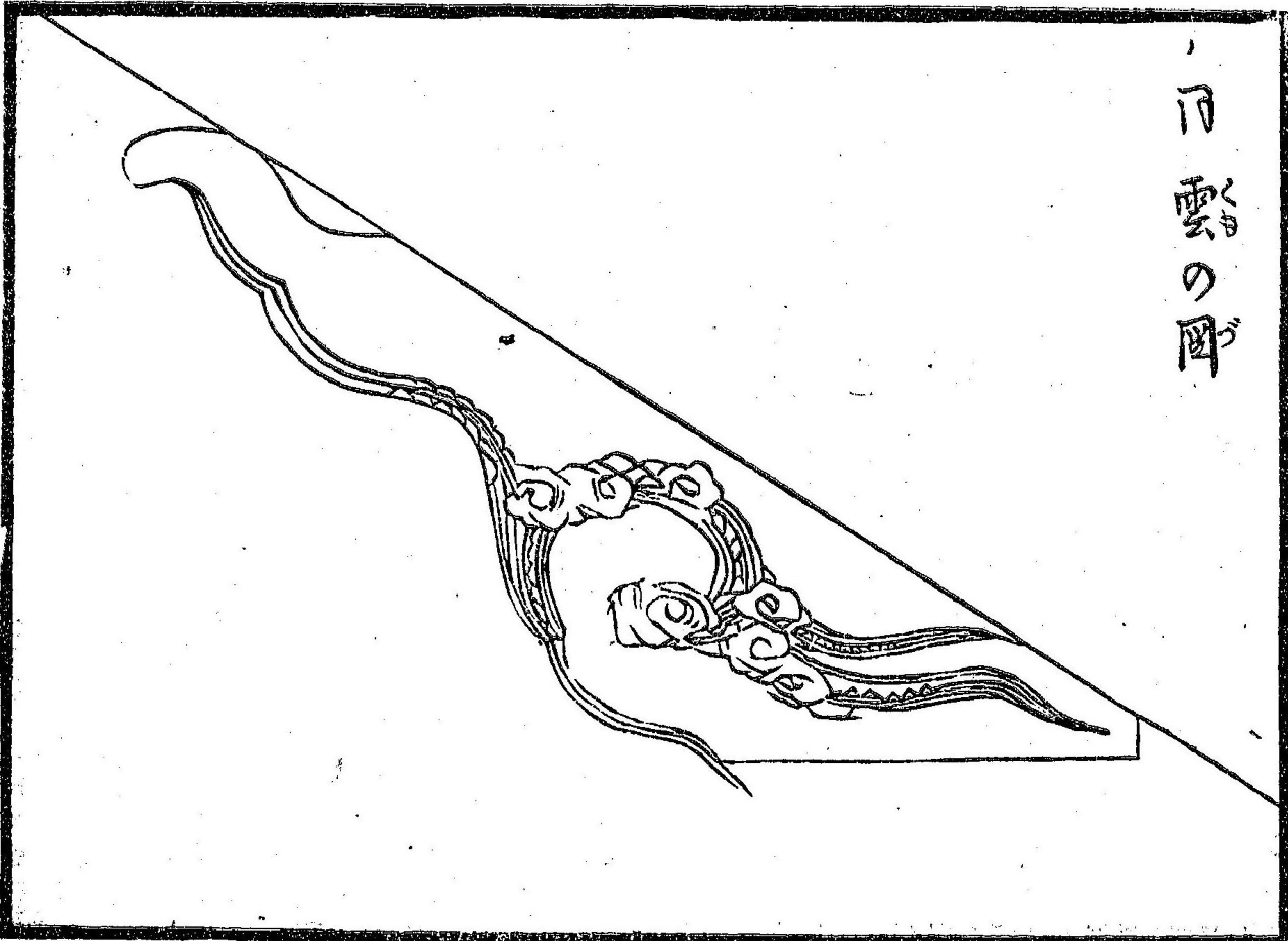


生し杉葉の角

惠夫利板の冨



河雲の冨



丸杓根糸組の図

一 丸杓大サ
 巻糸の面内
 セイニかほし
 又口脈の裏の
 同小

丸杓の根
 糸組

丸杓
 裏の面
 セイ

木の真ん中

京水

丸杓の根

榎影

丸杓

丸杓の根

丸杓の根

丸松組 寺内面の界

丸松幅

丸松
肉面

丸松
丸松
丸松

組寺

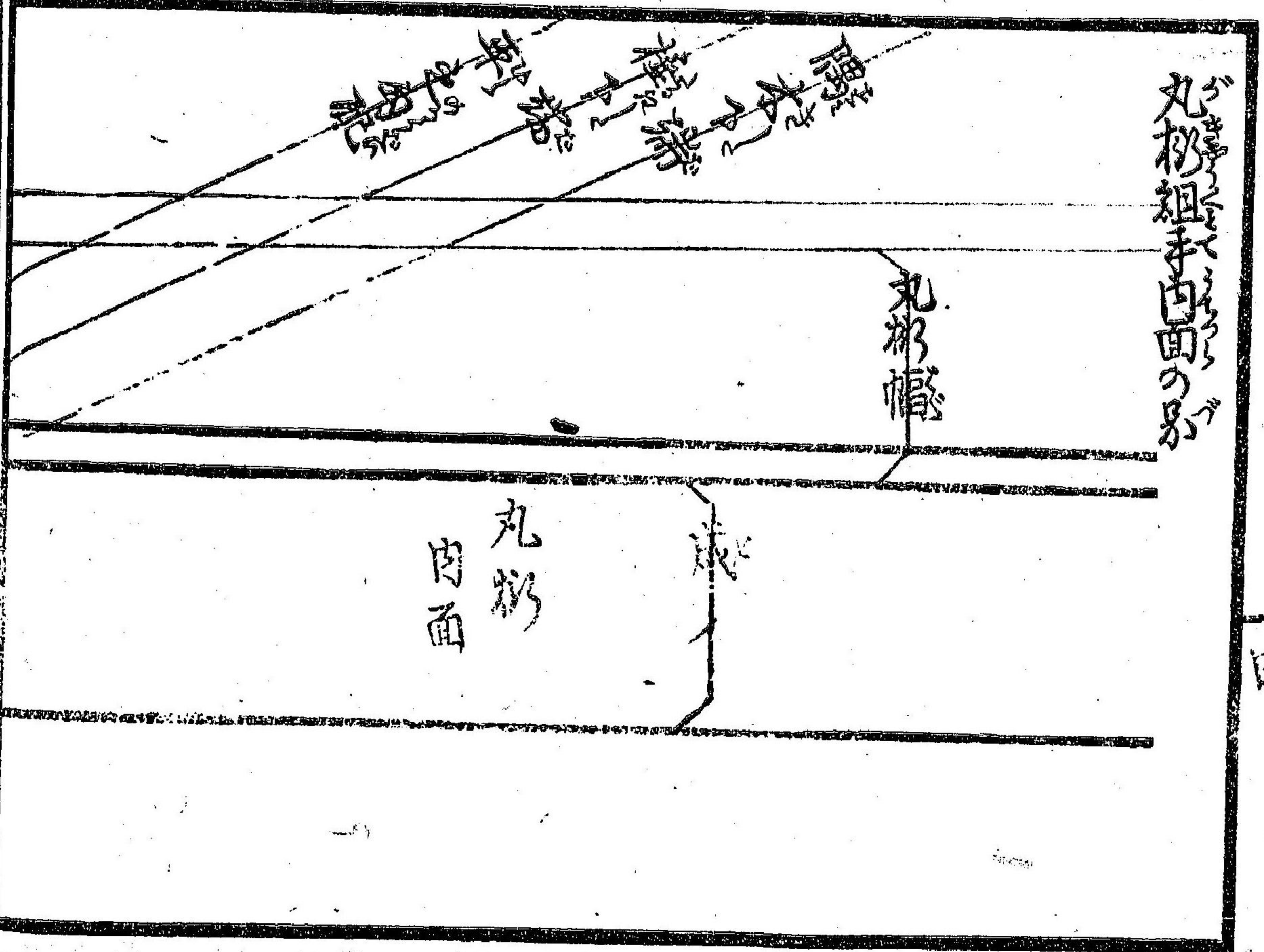
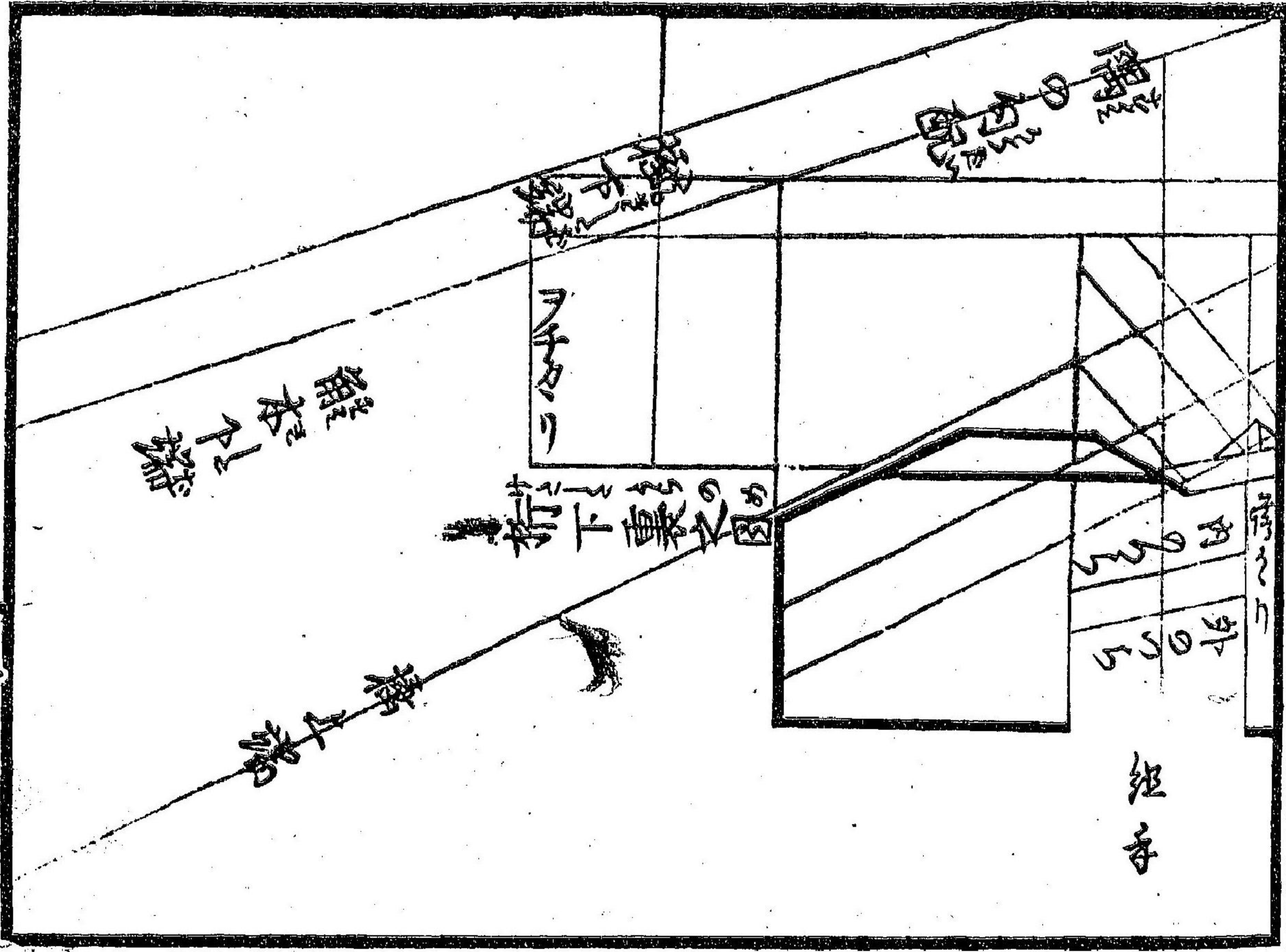
寺内
寺内

寺内裏の
下

寺内

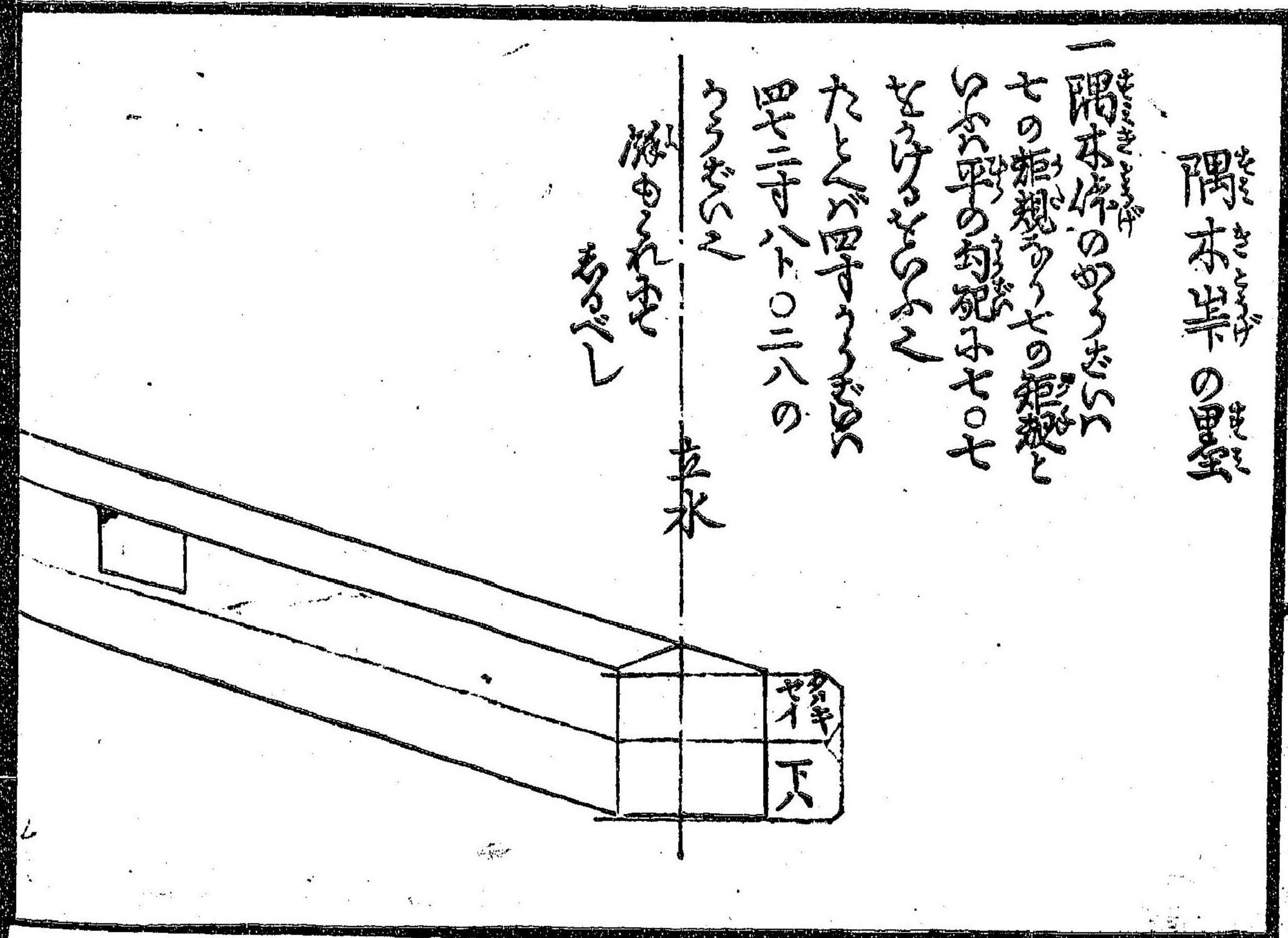
丸松
丸松

丸松
丸松



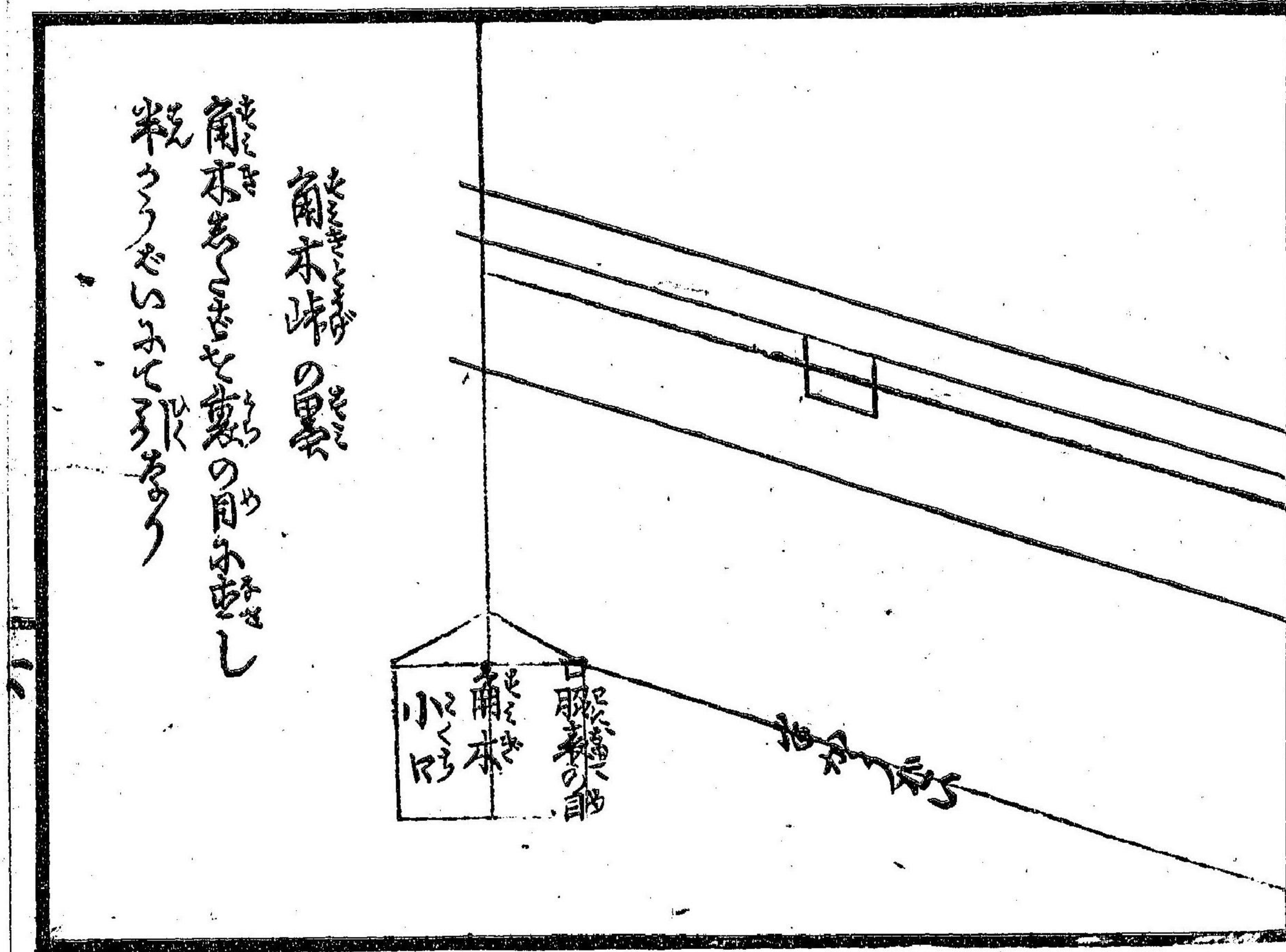
隅木葉の罫

一隅木葉の罫は、
 七の無規の罫と
 五の平の罫と
 七の無規の罫と
 五の平の罫と
 七の無規の罫と
 五の平の罫と
 七の無規の罫と
 五の平の罫と



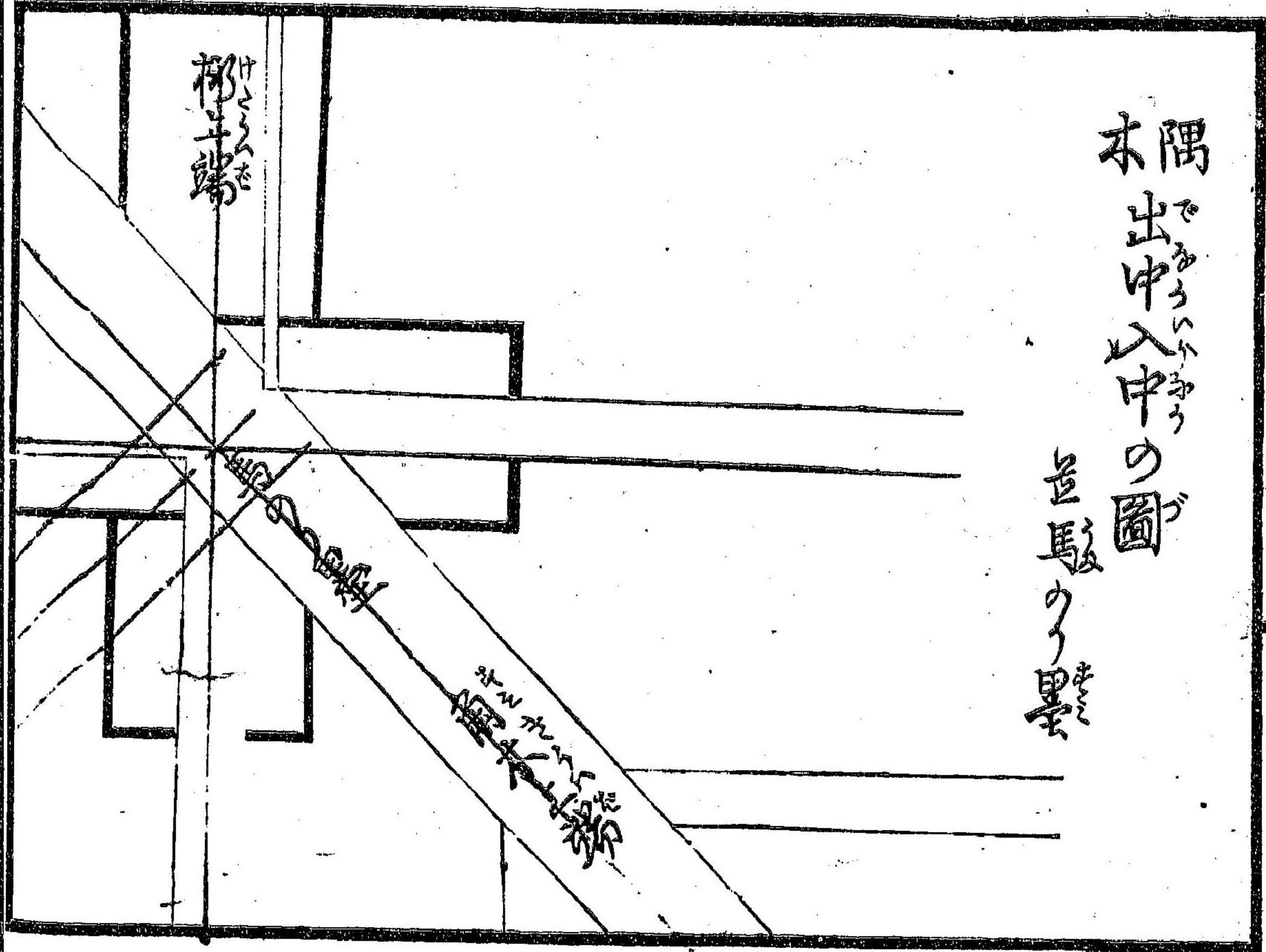
南木葉の罫

南木葉の罫は、
 七の無規の罫と
 五の平の罫と
 七の無規の罫と
 五の平の罫と
 七の無規の罫と
 五の平の罫と
 七の無規の罫と
 五の平の罫と



隅
出
中
入
中
の
圖

並
駝
の
累



木
ノ
端

木
ノ
端

木
ノ
端

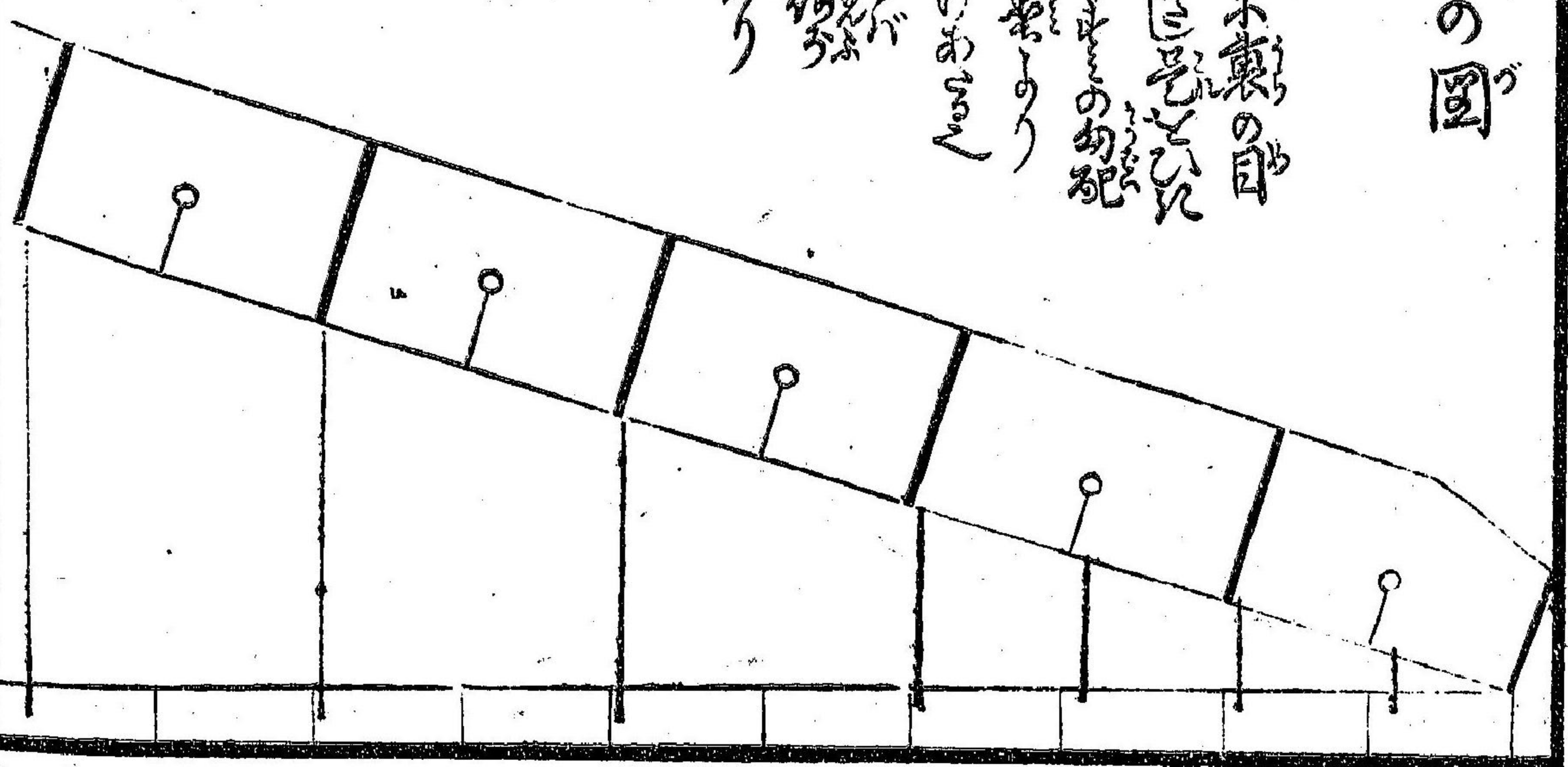
木
ノ
端

一
出
角
ノ
木
ノ
端

木
ノ
端

開き木の図

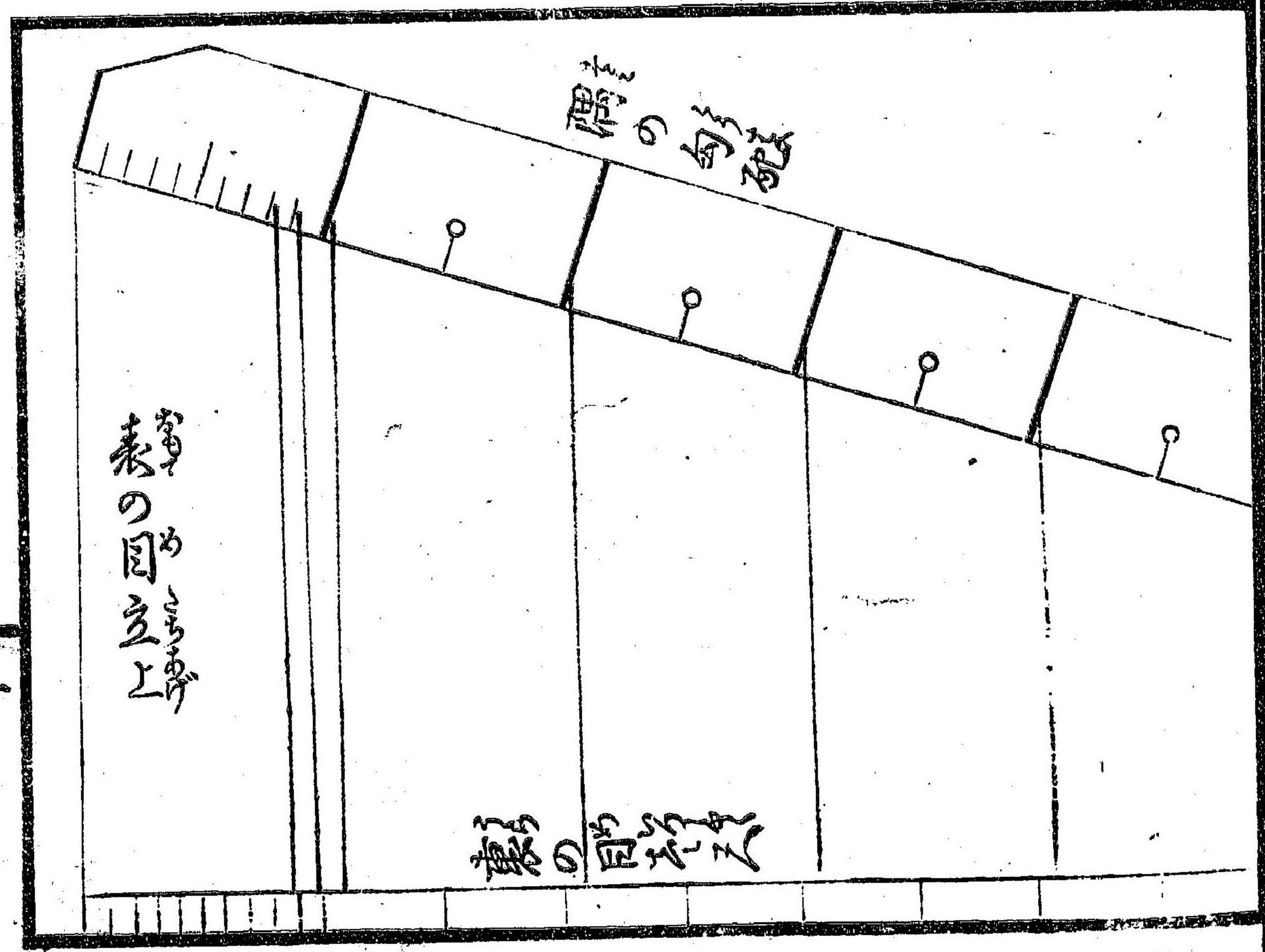
一 角は木のくわい裏の目
 影入りの目と云ふは
 木のくわい裏の目と云ふは
 木のくわい裏の目と云ふは
 木のくわい裏の目と云ふは
 木のくわい裏の目と云ふは
 木のくわい裏の目と云ふは
 木のくわい裏の目と云ふは



木のくわい裏の目

木のくわい裏の目

木のくわい裏の目

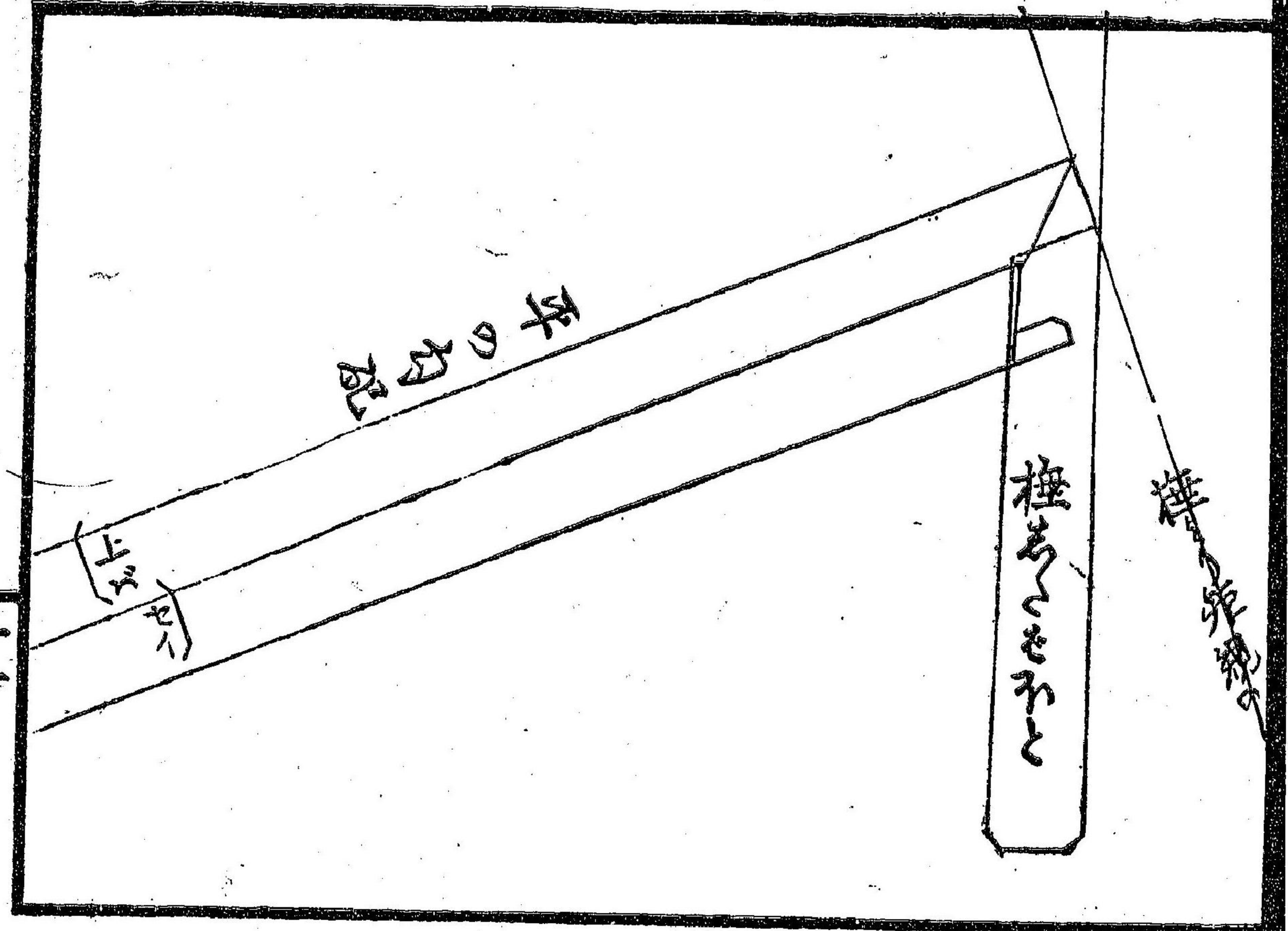


配附柱之圖

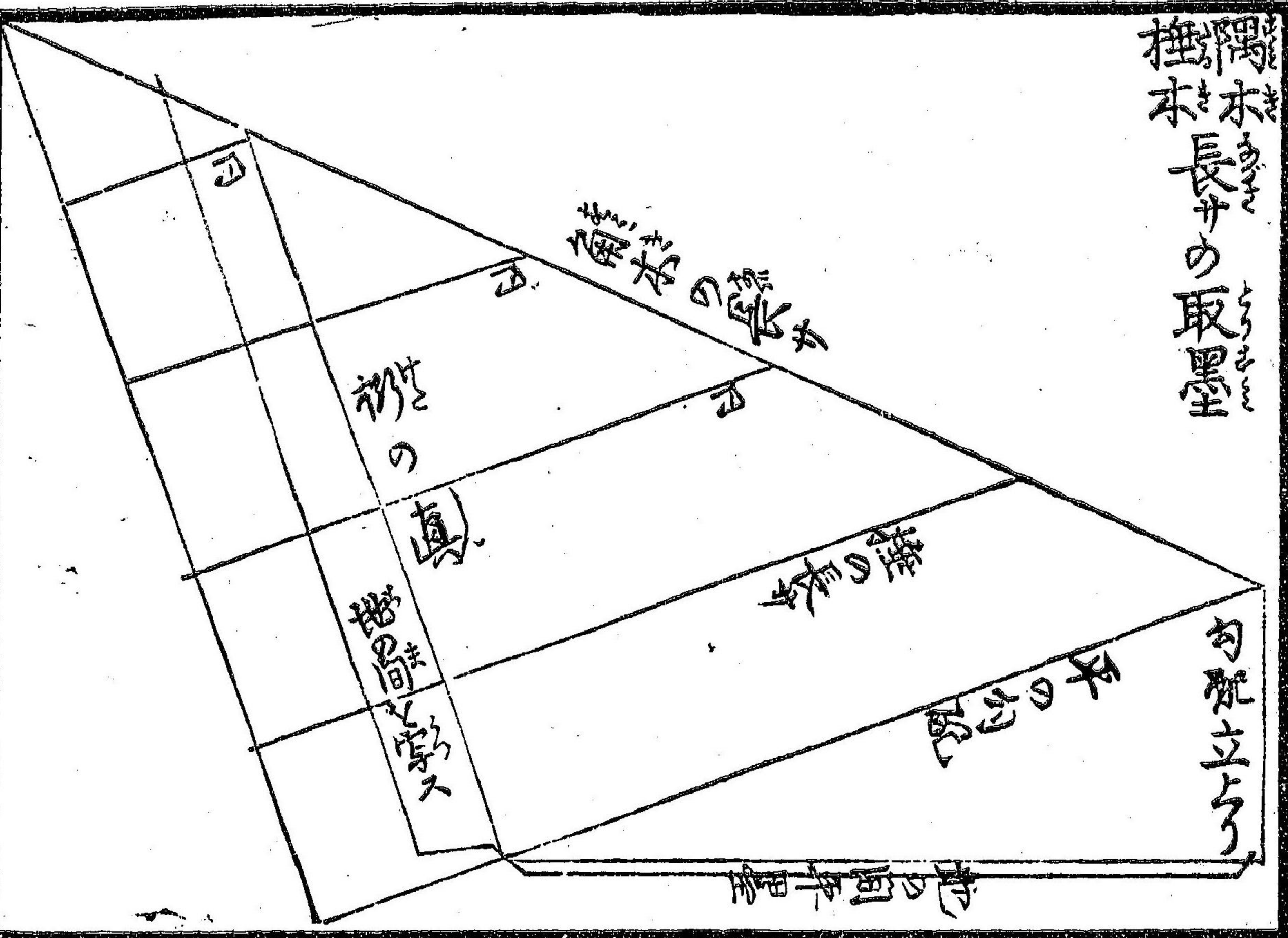
英木別

- 一 配附たるまのまをへるまあり
平比かろを引たるまの
下端をどまろへるまを
ひくまろ
- 一 柱の大き卷外のもを三十
二ふり十をたふまろを
せい下をふて二分ほじ

平の勾配四すの圖



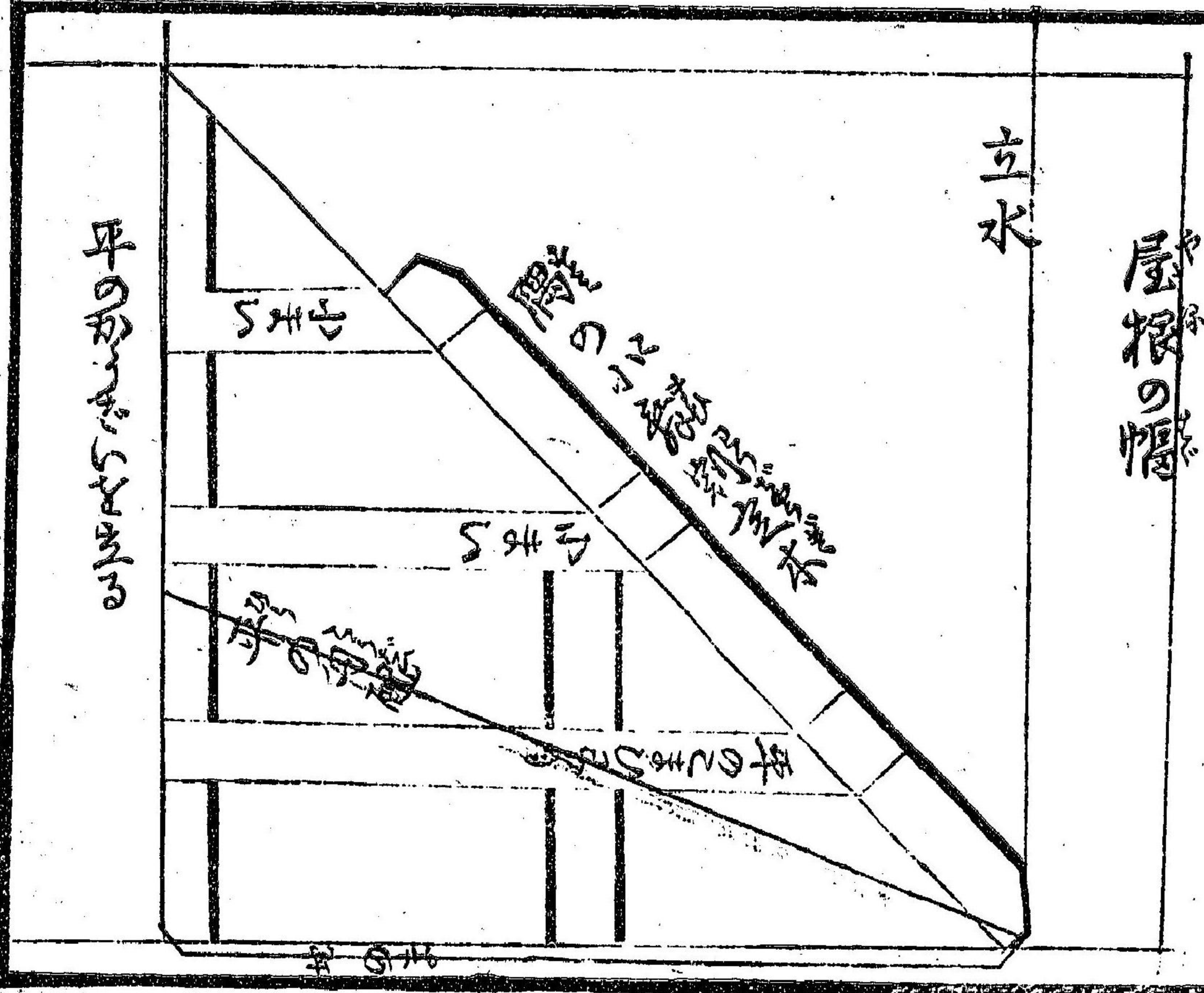
隅木
長サの取墨



隅平小舞部の圖

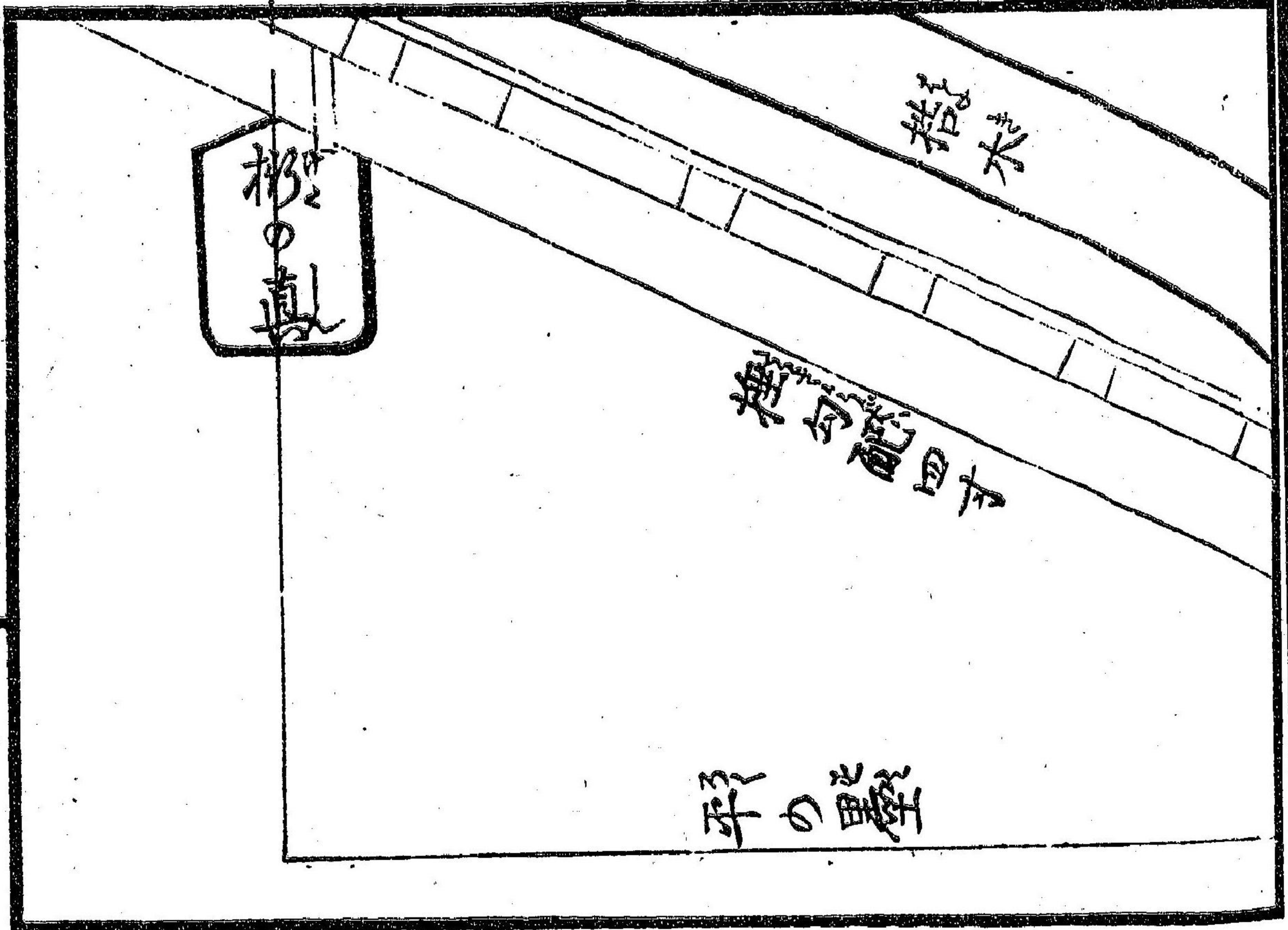
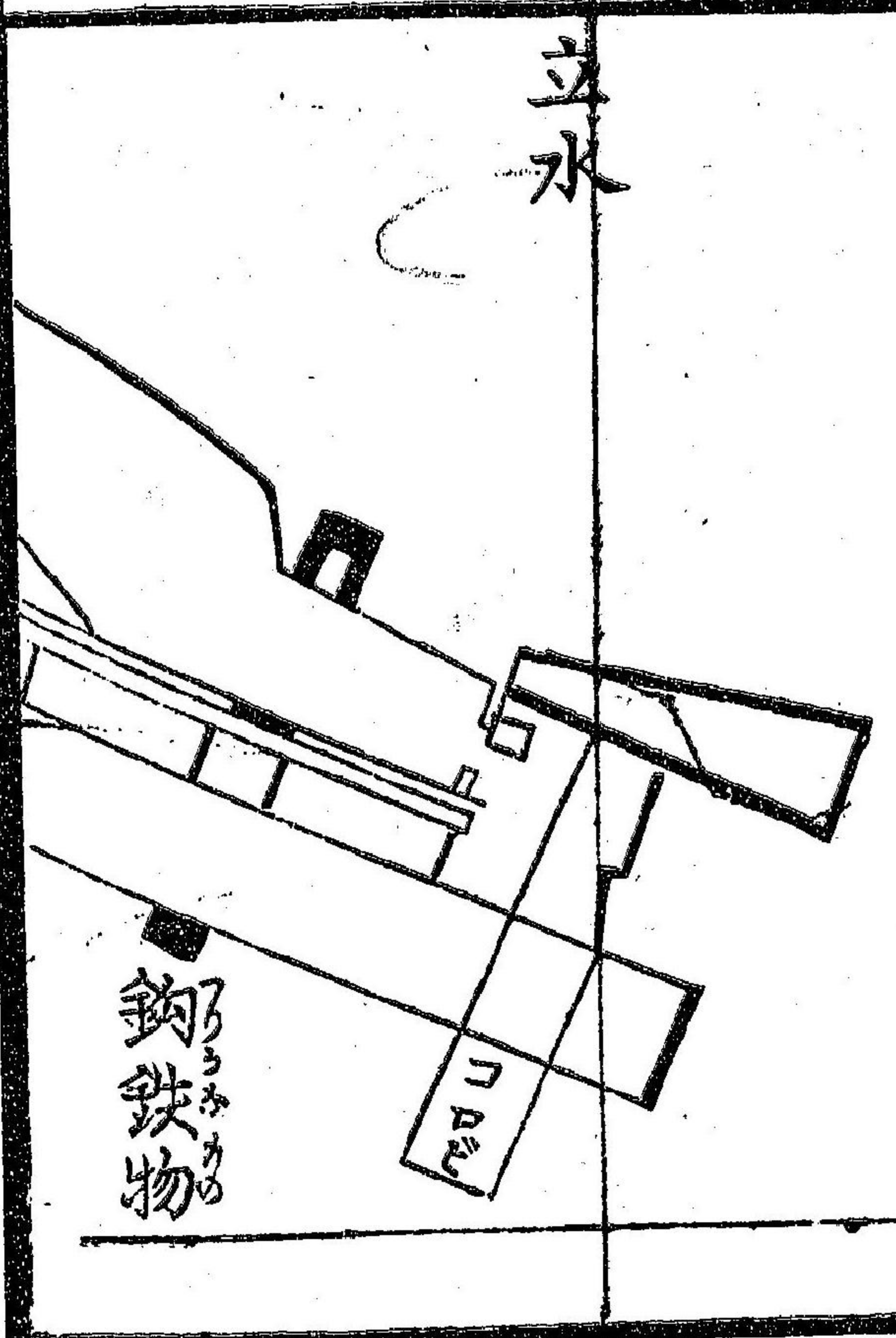
屋根の幅

立水

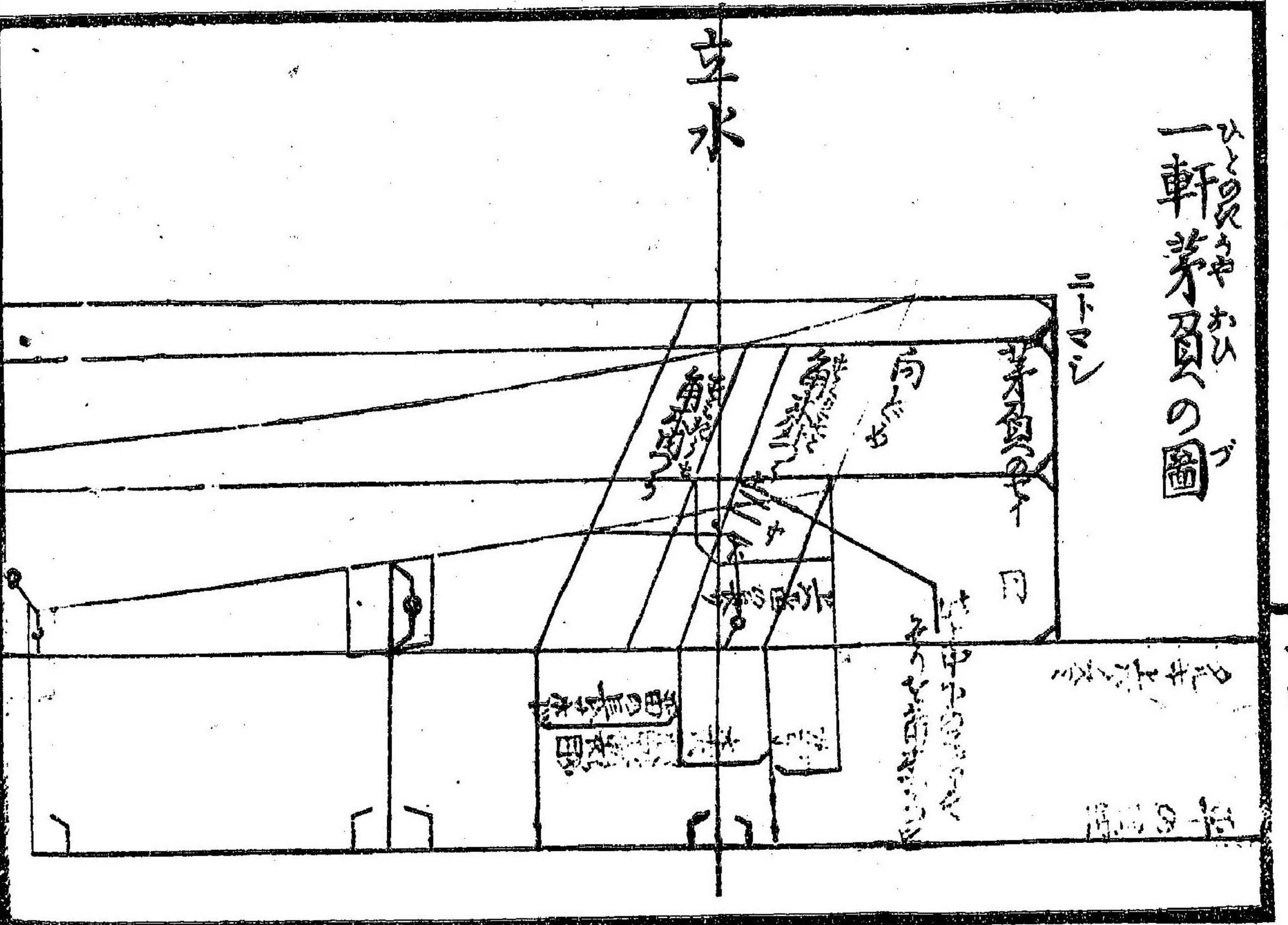


茅葺轉の圖

茅葺大サたる木のせいしやびやど
 又榎下ハニホ小由際こまマシ
 裏甲大サたる木のせいやど
 角三分はし出のやまひるど

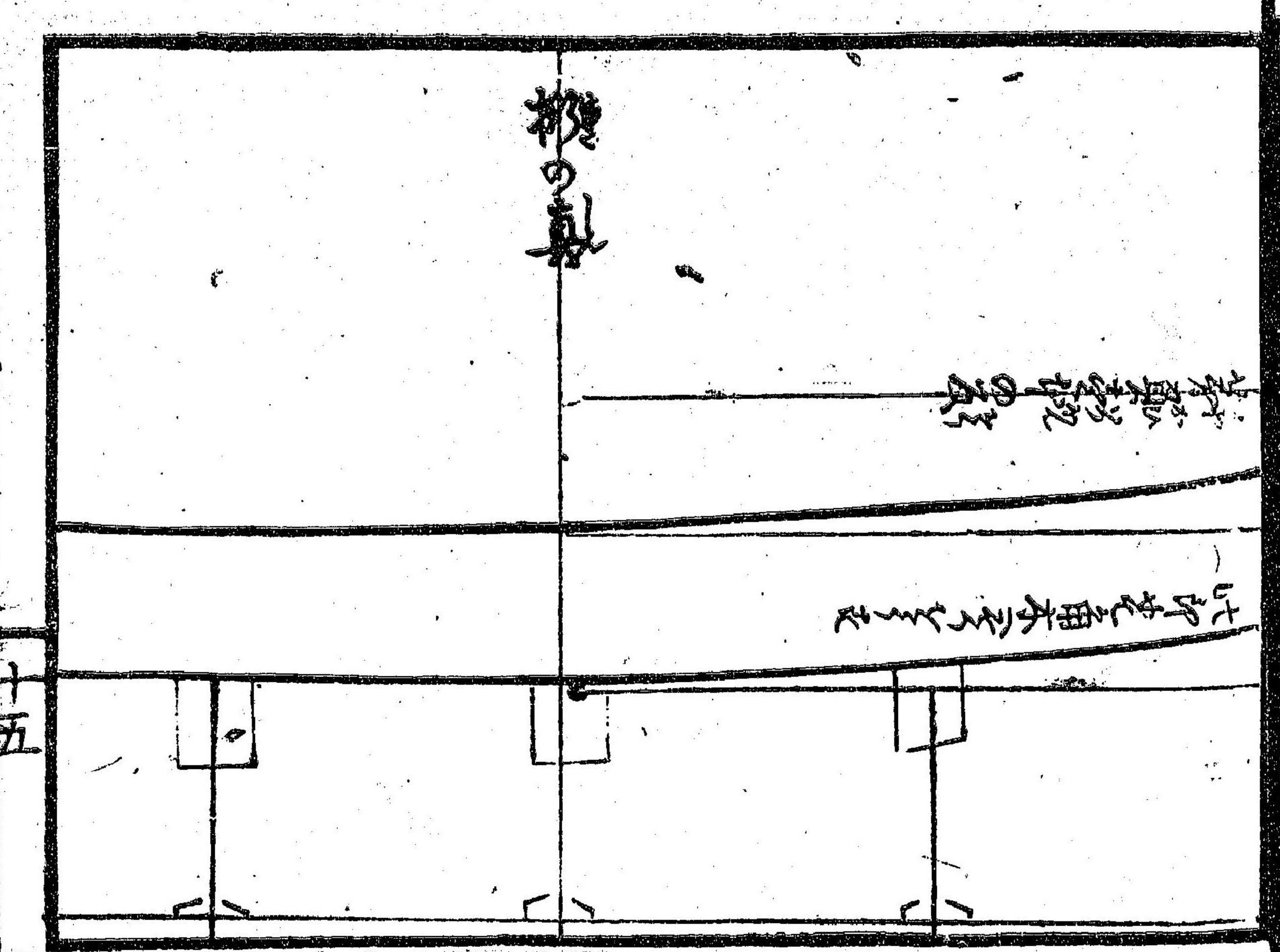


一軒茅負の圖



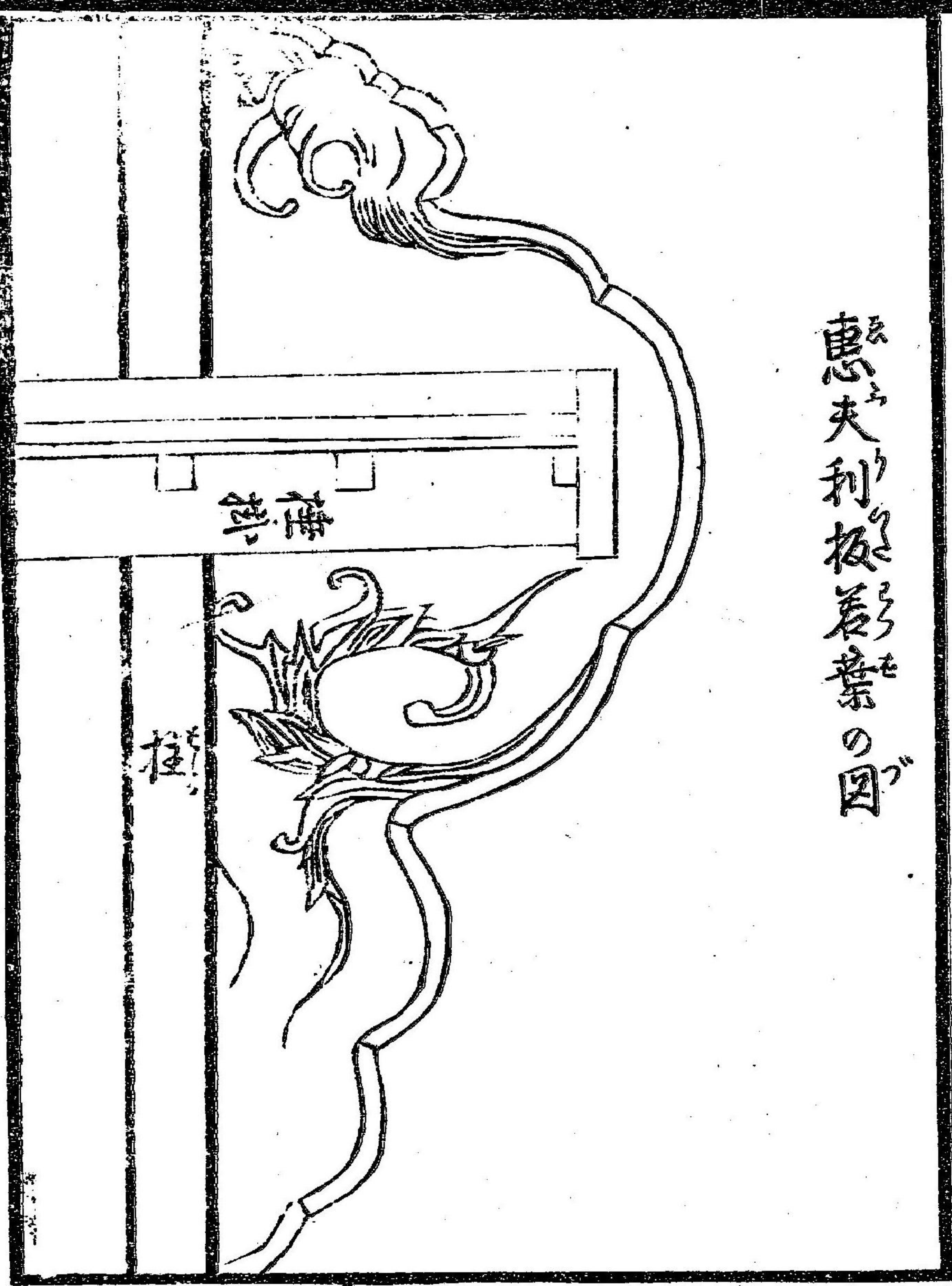
十四

柳の軒

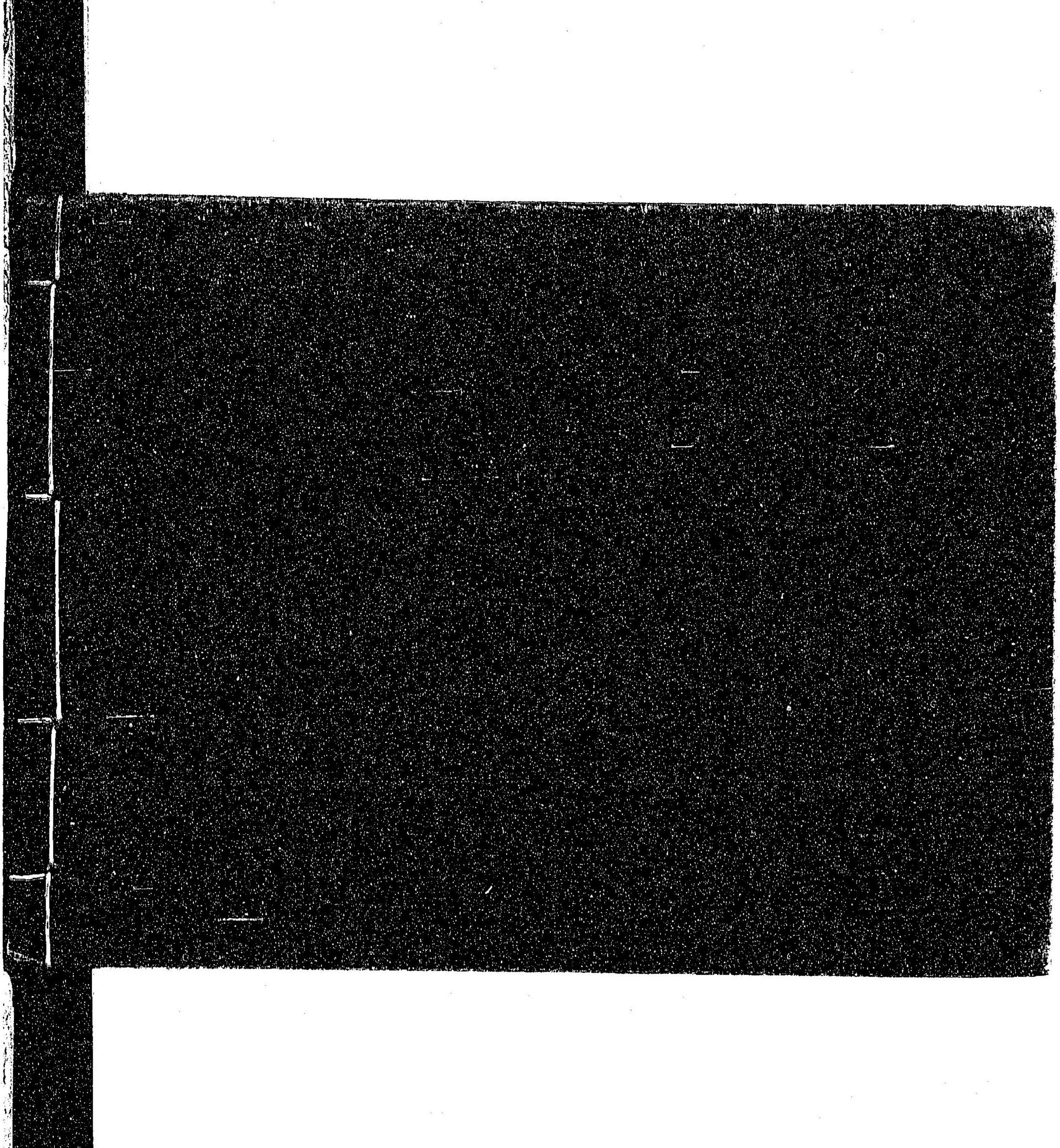


十五

17/100



惠夫利板着葉の図



066526-001-4

特57-528

当世番匠雛形

島田 金太郎 / 編

上

M20.7

CDC-0172



特57

528

